

会員および保護者の皆様へのお知らせとお願い

■ 稽古中の見学・撮影について

遠山道場では、会員の皆さんが集中して稽古に取り組める環境づくりを大切にしています。保護者の皆様には、以下の事項についてご理解とご協力をお願いいたします。

1. 稽古の見学について

保護者の方は、道場内の空いている椅子をご利用いただき、自由にお子様の稽古をご見学いただけます。見学中の声かけにつきましては、以下のようにお願いしております。

○ 歓迎する声かけ

- ・「頑張れ」「最後まで諦めるな」など、選手を励まし、気持ちを前向きにする声かけ。
- ・休憩中の「もう少し集中しよう」「次も頑張ろう」など、気持ちを切り替え、姿勢を促す声かけ。

× ご遠慮いただきたい声かけ

- ・技術や動作についての具体的な指示や、試合中の判断に関する指示(指導員にお任せください)。
- ・「泣くな」「なぜできないの」など、気持ちを否定したり焦らせたりするような声かけ。

保護者の方には、指導員と役割を分担しながら、お子様が安心して稽古に取り組めるよう、温かく励まし、見守っていただければと思います。

2. 写真・動画の撮影について

ご自身のお子様の稽古風景や、指導員による指導の様子を撮影していただくことは可能です。ただし、他の会員の稽古や指導の妨げにならないよう、撮影の際は周囲へのご配慮をお願いいたします。

また、他の会員が映り込んでいるものをはじめ、道場で撮影した写真・動画をSNSやインターネット上へ投稿・公開することは一律でご遠慮ください。

なお、遠山道場では、道場の活動紹介や指導内容の発信等を目的として、指導員が稽古中の様子を撮影し、公式SNS等に掲載する場合があります。掲載の際には個人が特定されないよう配慮いたしますが、ご自身またはお子様の写真・動画の掲載を希望されない場合は、遠慮なく遠山または指導員までお知らせください。

3. お互いに気持ちよく稽古するために

遠山道場には、健康や体力づくりを目的とする人、空手を楽しみたい人、昇級・昇段を目指す人、大会での活躍を目指す人など、さまざまな目標を持った会員がいます。道場に来ている一人ひとりが大切な仲間です。

それぞれの目標や考え方を尊重し、互いに気持ちよく稽古できる環境を、指導員・会員・保護者の皆様で一緒につくっていきたいと考えています。指導員も、一人ひとりが安心して稽古に取り組み、目標に向かって成長できる道場であり続けられるよう、目的に応じたクラスづくりや指導の向上に努めてまいります。

■ 大会について

遠山道場では、大会は技術を競う場であると同時に、空手を学ぶ者としての礼儀や姿勢を身につける大切な機会であると考えています。

1. 審判・他道場への配慮について

大会における審判の判定や大会運営、他道場の指導者・選手等に対する批判的な発言や誹謗中傷はお控えください。判定や運営について疑問や不明な点、トラブルなどがございましたら、保護者の方が直接相手方に申し入れるのではなく、まずは遠山までご相談ください。

試合相手および大会主催者を尊重する姿勢と、空手を学ぶ者としての礼節を大切にしてください。

2. 大会に参加する皆様へ

大会では、勝敗だけでなく「日頃の稽古の成果を発揮すること」「相手を尊重すること」「最後まで諦めずに取り組むこと」を大切にしています。選手・指導員・保護者が一体となって、気持ちよく大会に参加できるよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

■ 出稽古について

遠山道場では、他道場への出稽古を基本的に歓迎しています。他道場でさまざまな指導や考え方に触れることは、空手の技術や理解を深めるうえで良い機会だと考えているためです。

1. 出稽古の事前相談について

出稽古は、出稽古先の道場や指導者の方々、遠山道場、そして出稽古に行く生徒との信頼関係の上に成り立つものです。そのため、他道場への出稽古を希望される場合は、必ず事前に遠山へご相談ください。

出稽古先の道場の方針によっては、受け入れが難しい場合もあります。参加する際には、相手道場のルールや指導方針を尊重し、礼儀を持って参加してください。

2. 出稽古先で学んだことについて

出稽古先で学んだ技術や考え方を、ご自身の稽古に取り入れて試してみることはとても大切です。一方で、遠山道場では、松涛連盟の研修生としての経験と本部指導員としての立場から、空手道における基本的な身体の使い方や技術を非常に大切に指導しています。そのため、出稽古先で許可・指導されている動きであっても、当道場の考える技術や身体の使い方と大きく異なると判断したものについては、道場内での実践を控えていただく場合があります。

また、学んだ技術をご自身で試すことは問題ありませんが、それを他の会員に対して指導・伝達することはご遠慮ください。取り入れてよいか判断に迷う場合は、遠慮なく遠山または指導員にご相談ください。

3. 出稽古を通じて大切にしてほしいこと

出稽古は、単に新しい技術を学ぶためだけのものではありません。他道場の先生や仲間と交流し、自分の道場との違いを知ることで、空手に対する理解をさらに深める機会でもあります。遠山道場の代表として参加するという意識を持ち、相手道場への敬意と感謝を忘れず、礼儀正しく参加することを大切にしてください。